

Racing Topics

★中央競馬ニュース 文・谷川善久★

●キタサンブラックが年度代表馬に輝く

2016年度のJRA賞各賞は以下の通りとなりました。また騎手部門では戸崎圭太騎手(美浦・田島俊明厩舎)が最多勝利騎手とMVJ(JRAと地方・海外の指定レースを合わせた成績により決定)、クリストフルメール騎手(栗東・フリー)が最高勝率騎手と最多賞金獲得騎手、石神深一騎手(美浦・フリー)が最多勝利障害騎手、木幡巧也騎手(美浦・牧光二厩舎)が最多勝利新人騎手のタイトルを獲得し、熊沢重文騎手(栗東・フリー)が特別賞を受賞。調教師部門では矢作芳人調教師(栗東)が最多勝利調教師、堀宣行調教師(美浦)が最高勝率調教師、最多賞金獲得調教師、優秀技術調教師のタイトルを獲得。馬事文化賞は児童文学書「さっ太の黒い子馬」(著・小俣麦穂氏/絵・ささめやゆき氏)が受賞しています。

- 年度代表馬……………キタサンブラック(栗東・清水久詞厩舎)
- 最優秀2歳牝馬……………サトノアレス(美浦・藤沢和雄厩舎)
- 最優秀2歳牝馬……………ソウルスターリング(美浦・藤沢和雄厩舎)
- 最優秀3歳牝馬……………サトノダイヤモンド(栗東・池江泰寿厩舎)
- 最優秀3歳牝馬……………シンハラライト(栗東・石坂正厩舎)
- 最優秀4歳以上牝馬……………キタサンブラック(栗東・清水久詞厩舎)
- 最優秀4歳以上牝馬……………マリアライト(美浦・久保田貴士厩舎)
- 最優秀短距離馬……………ミッキーアイル(栗東・音無秀孝厩舎)
- 最優秀ダートホース……………サウンドトゥルー(美浦・高木登厩舎)
- 最優秀障害馬……………オジュウチョウサン(美浦・和田正一郎厩舎)
- 特別賞……………モーリス(美浦・堀宣行厩舎)

●音無秀孝調教師がJRA通算700勝を達成

1月7日(土)の1回京都2日・第6レースではワールドフォアラブが1着となり、同馬を管理する音無秀孝調教師(栗東)は、史上47人目、現役では5人目となるJRA通算700勝(5783戦目)を達成しました。

●吉田豊騎手がJRA通算1万5000回騎乗を達成

1月7日(土)の1回中山2日・第5レースでグラスルアーに騎乗した吉田豊騎手(美浦・フリー)は、この騎乗で史上11人目、現役では8人目となるJRA通算1万5000回騎乗を達成しました。

●エイシンヒカリの競走馬登録抹消

2015年香港カップ(G1)、2016年イスパーン賞(G1)などを制したエイシンヒカリ(牡6歳/栗東・坂口正則厩舎)は、1月12日(木)付に競走馬登録を抹消されました。JRA通算11戦8勝・海外4戦2勝で、今後は北海道新ひだか町のレックススタッドで種牡馬となる予定です。

★地方競馬ニュース 文・宇田川淳★

●年度代表馬はソルテ(大井)、NARグランプリ2016

NARグランプリ2016の年度代表馬は、4歳以上最優秀牡馬も同時受賞のソルテ(大井)、2歳最優秀牡馬はローズジュレップ(北海道)、3歳最優秀牡馬はカツゲキキキ(愛知)、ダートグレード競走特別賞にはコパノリッキー(JRA)が選ばれました。また、最優秀勝利回数調教師賞は雑賀正光調教師(高知)、最優秀賞金取得調教師賞は小久保智調教師(浦和)、最優秀勝利回数騎手賞と最優秀賞金取得騎手賞は森泰斗騎手(船橋)がそれぞれ受賞しています。

●マジックカーベットが無敗で兵庫2歳王者【各地の主要2歳重賞】

園田ジュニアC(12月31日、園田、1700m)は、中団から徐々に差を詰めた単勝1.9倍で断然人気のマジックカーベット(牡、父ファスリエフ)がゴール前で差し切り、デビュー以来の連勝を3に伸ばしました。

●金杯(水沢)は人気のオールザベスト【各地の主要3歳重賞】

金杯(1月2日、水沢、1600m)は、2番手から3、4コーナー中間で先頭に立った北海道からの移籍馬オールザベスト(牡、父スパイタウン)が重賞2勝馬サンエイリシャールを4馬身引き離し、単勝1.4倍の圧倒的支持に応えています。

★海外競馬ニュース 文・秋山響★

●2016年の欧州競馬～ガリレオが英愛および仏で首位種牡馬に

英愛のチャンピオンサイヤーはガリレオ(1998年生まれ、父サドラーズウェルズ)。G1英1000ギニーやG1英オークスを制して欧州年度代表馬にも輝いたマインディングなどが活躍し、7年連続8度目の戴冠となりました。また、ガリレオはフランスのG1凱旋門賞でもファウンド、ハイランドリール、オーダーオブセントジョージで1～3着を独占。同国のチャンピオンサイヤーにも初めて輝いています。4月30日から10月15日の期間で争われた英国の騎手は、元障害ジョッキーのJ.クロウリー騎手(38歳)が初のチャンピオン。昨年1月1日～12月31日に集計期間が変更になった同調教師は、アイルランドのA.オプライエン調教師(47歳)が8年ぶり5度目の首位です。フランスの騎手は、300勝をあげたP.ブドー騎手(24歳)が2年連続2度目のチャンピオン。C.スミヨン騎手の仏年間最多勝記録(228勝)、ドイツのP.シールゲン騎手(現調教師)の欧州平地年間最多勝記録(273勝)を更新しました。同調教師(賞金順)はJ.C.ルジェ調教師(63歳)が7年ぶり2度目となる首位。アルマンゾルで仏ダービー、ラクレスニエールで仏1000ギニーと仏オークスを制するなどフランスでは6つのG1を制しました。